

ちゅうなん

No.69 令和5年7月~9月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **308社**(回答率94.8%)

県南西部 116社

県中南部 192社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△14.0(前期比△3.2)と厳しさが続く!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△14.0と前期に比べ3.2ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△24.3(前期比△8.3)、県中南部が△7.9(同△0.2)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△15.5(前期比+1.3)とマイナス域に留まるなか、原材料・仕入価格は59.1(同△3.2)と上昇が継続し、収益については△24.3(同△4.5)と低下しています。設備投資実施企業の割合は8.5%。なお、設備の状況は△3.0(同△2.0)と、製造業、卸・小売業で不足となり、人手過不足については△20.9(同+0.7)と、全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は0.5(前期比△2.1)とプラスを維持するなか、原材料・仕入価格は42.2(同△6.7)と上昇が継続し、収益については△8.9(同△4.8)と低下しています。設備投資実施企業の割合は13.5%。なお、設備の状況は△2.6(同△1.3)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△6.8(同+4.0)と、製造業を除く全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△8.4(今期比+5.6)とマイナス域ながら改善に向かう見通し!

来期の業況判断D.I.は、△8.4と今期に比べ5.6ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△18.0(今期比+6.3)、県中南部△2.7(同+5.2)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

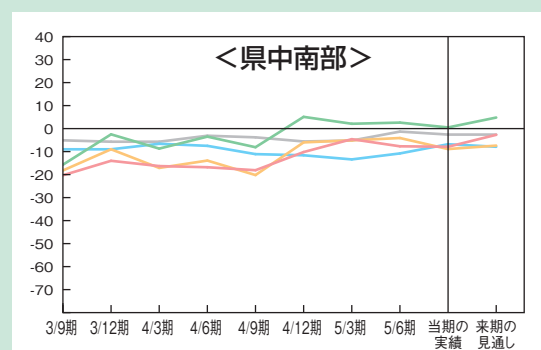
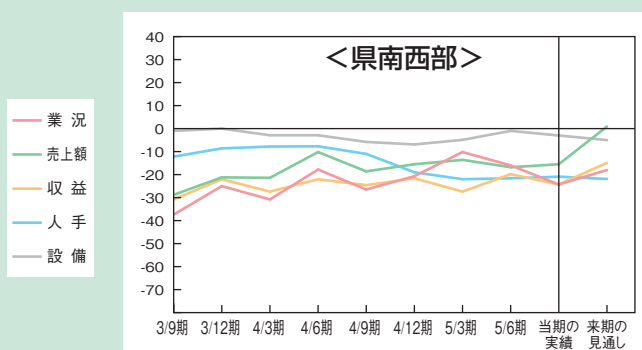
■県南西部

売上額は0.9(今期比+16.4)とプラスに転じる見通しとなり、収益については△14.9(同+9.4)とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。業況は建設業を除く全業種で今期より改善する見通しです。

■県中南部

売上額は4.8(今期比+4.3)と上昇する見通しとなり、収益については△7.4(同+1.5)とマイナス域に留まる見通しです。業況は建設業を除く全業種で今期より改善する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△22.4

予想業況判断D.I.
△14.0

回答企業 58社 (回答率95.1%)
県南西部 20社 / 県中南部 38社

■県南西部

業況判断D.I.は△50.0(前期比△5.0)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△20.0(前期比+30.0)とマイナス域ながら改善がみられるものの、収益については△40.0(同△8.4)と低下しています。原材料・仕入価格は73.7(同△10.5)と上昇が継続するなか、販売価格については0.0(同+10.5)と低下が止まっています。人手過不足は△25.0(同△5.0)と不足感が増す一方、前期比残業時間は△30.0(同△5.0)と減少を示しています。設備の状況は△5.0(同△10.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.8%です。

予想業況判断D.I.は△45.0(今期比+5.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△15.0(今期比+5.0)、収益についても△35.0(同+5.0)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は68.4(同△5.3)と上昇が継続する見通しとなり、販売価格についても5.3(同+5.3)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.6%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△7.9(前期比+4.9)とマイナス域を脱せず!

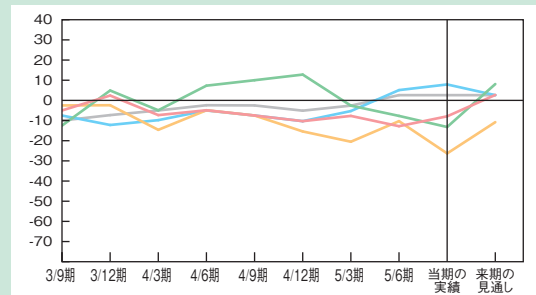
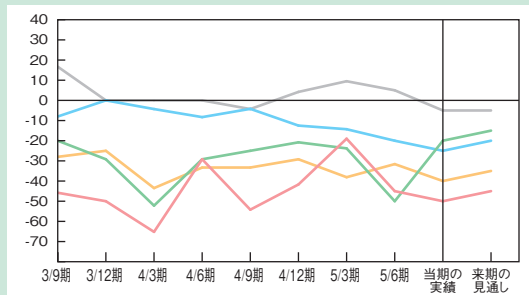
各D.I.は、売上額△13.2(前期比△5.5)、収益についても△26.3(同△16.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は52.6(同△11.5)と上昇が継続し、販売価格についても16.2(同△2.2)とプラスを維持しています。人手過不足は7.9(同+2.8)と過剰感が強まり、前期比残業時間は△7.9(同+2.4)と減少を示しています。設備の状況は2.6(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は18.9%です。

予想業況判断D.I.は2.7(今期比+10.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額8.1(今期比+21.3)とプラスに転じる見通しとなり、収益については△10.8(同+15.5)とマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は40.5(同△12.1)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても13.9(同△2.3)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.8%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△20.8

予想業況判断D.I.
△16.0

回答企業 80社 (回答率97.6%)
県南西部 39社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△25.0(前期比△12.2)と厳しさが増す!

各D.I.は、売上額△25.6(前期比△7.7)、収益についても△34.2(同△9.9)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は56.4(同△10.3)と上昇が継続し、販売価格についても31.6(同△15.8)とプラスを維持しています。人手過不足は△23.1(同+5.8)と不足感が続き、前期比残業時間は△2.6(同+0.1)と減少を示しています。設備の状況は△5.3(同△2.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.8%です。

予想業況判断D.I.は△19.4(今期比+5.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.7(今期比+33.3)とプラスに転じる見通しとなり、収益についても△18.4(同+15.8)とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。原材料・仕入価格は56.4(同±0.0)、販売価格についても39.5(同+7.9)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.9%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△17.1(前期比△0.8)とマイナス域で停滞!

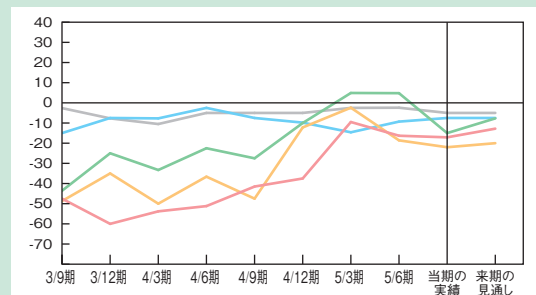
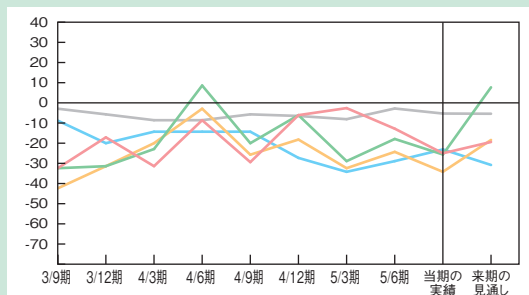
各D.I.は、売上額△15.0(前期比△19.8)とマイナスに転じ、収益についても△22.0(同△3.4)と低下しています。原材料・仕入価格は65.9(同△6.2)と上昇が継続し、販売価格についても50.0(同+8.1)と上昇しています。人手過不足は△7.5(同+1.8)と不足感が続き、前期比残業時間は2.5(同+4.8)と増加を示しています。設備の状況は△5.0(同△2.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%です。

予想業況判断D.I.は△12.8(今期比+4.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.7(今期比+7.3)、収益についても△20.0(同+2.0)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は60.0(同△5.9)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても48.7(同△1.3)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は19.0%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△12.5

予想業況判断D.I.
△3.6

回答企業 57社(回答率96.6%)
県南西部 21社 / 県中南部 36社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△28.6(前期比△1.3)とマイナス域での停滞が続く!

各D.I.は、売上額△28.6(前期比△15.0)、収益についても△28.6(同△10.4)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は57.1(同+11.6)、販売価格についても25.0(同+6.8)と、ともに上昇しています。人手過不足は△15.0(同+7.7)と不足感が和らぎ、前期比残業時間は0.0(同+4.8)と減少が止まっています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は20.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△14.3(今期比+14.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額5.0(今期比+33.6)とプラスに転じる見通しとなり、収益についても△10.0(同+18.6)とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。原材料・仕入価格は55.0(同△2.1)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても21.1(同△3.9)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.3%です。

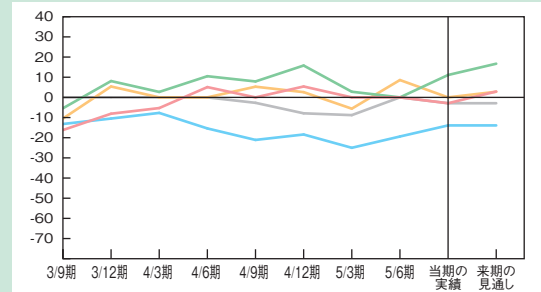
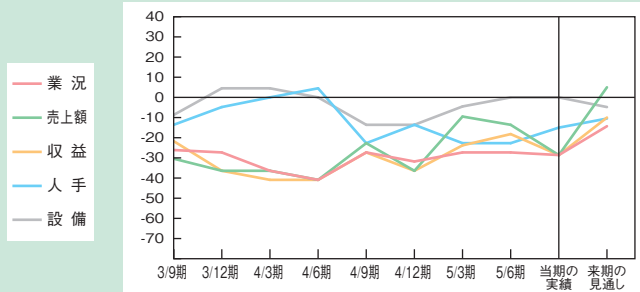
■県中南部

業況判断D.I.は△2.9(前期比△2.9)と6期ぶりのマイナス域!

各D.I.は、売上額11.1(前期比+11.1)と上昇するなか、収益については0.0(同△8.6)と足踏み状態となっています。原材料・仕入価格は27.3(同△2.7)と上昇が継続し、販売価格についても11.4(同△0.4)とプラスを維持しています。人手過不足は△13.9(同+5.5)と不足感が和らぎ、前期比残業時間は△8.3(同△11.1)と減少を示しています。設備の状況は△2.9(同△2.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は2.9(今期比+5.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額16.7(今期比+5.6)、収益についても2.8(同+2.8)と、ともに上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は30.3(同+3.0)と上昇する見通しであり、販売価格についても11.4(同±0.0)と今期並みの上昇が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。



建設業

業況判断D.I.
△6.5

予想業況判断D.I.
△8.3

回答企業 64社(回答率91.4%)
県南西部 23社 / 県中南部 41社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△14.3(前期比△6.0)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△4.3(前期比+8.2)、収益についても△17.4(同+11.8)と、ともにマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は60.9(同△9.9)と上昇が継続するなか、販売価格についても4.3(同△8.7)とプラスを維持しています。人手過不足は△26.1(同△5.3)と不足感が増し、前期比残業時間は4.3(同+16.8)と増加に転じています。設備の状況は0.0(同+4.2)と不足が解消し、設備投資実施企業割合は4.8%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△19.0(今期比△4.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比△13.1)、収益についても△21.7(同△4.3)と、ともに低下する見通しです。人手過不足は△26.1(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は14.3%です。

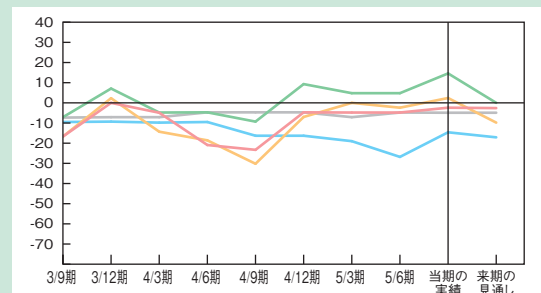
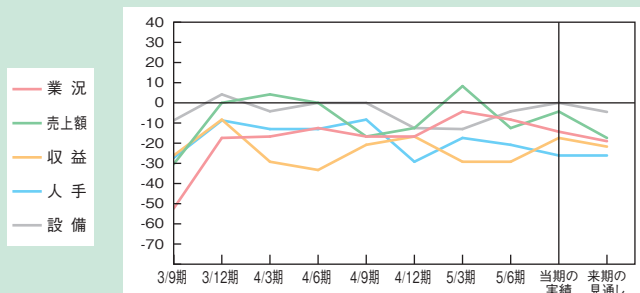
■県中南部

業況判断D.I.は△2.4(前期比+2.4)と回復の兆し!

各D.I.は、売上額14.6(前期比+9.8)はプラス域での上昇が続く、収益についても2.4(同+4.8)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は34.1(同△15.9)と上昇が継続し、販売価格についても20.0(同+2.9)と上昇しています。人手過不足は△14.6(同+12.2)と不足感が和らぐ一方、前期比残業時間は4.9(同+2.5)と増加を示しています。設備の状況は△4.9(同△0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%です。

予想業況判断D.I.は△2.6(今期比△0.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△14.6)と上昇が止まる見通しとなり、収益についても△9.8(同△12.2)とマイナスに転じる見通しです。人手過不足は△17.1(同△2.5)と不足感が増し、設備投資実施予定企業割合は17.1%です。



不動産業

業況判断D.I.
△4.2

予想業況判断D.I.
4.2

回答企業 49社 (回答率92.5%)
県南西部 13社 / 県中南部 36社

■県南西部

業況判断D.I.は7.7(前期比△13.7)とプラスを維持!

各D.I.は、売上額23.1(前期比+1.7)、収益についても23.1(同+1.7)と、ともに上昇しています。仕入価格は37.5(同+17.5)と上昇するなか、販売価格については0.0(同△8.3)と上昇が止まっています。資金繰りについては△7.7(同△7.7)とマイナスに転じています。人手過不足は△7.7(同△7.7)と不足を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は23.1(今期比+15.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額30.8(今期比+7.7)、収益についても30.8(同+7.7)と、ともに上昇する見通しです。仕入価格は37.5(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△8.6(前期比△5.9)と2期連続で後退!

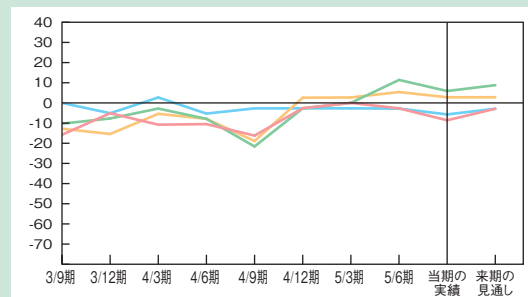
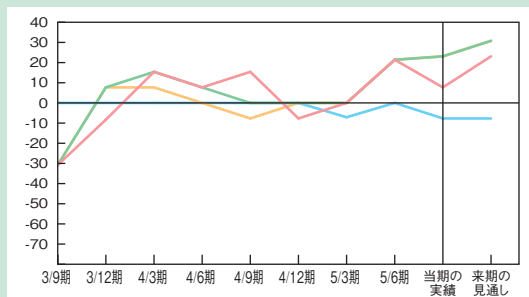
各D.I.は、売上額5.9(前期比△5.5)、収益についても2.8(同△2.6)と、ともにプラスを維持しています。仕入価格は26.5(同+8.9)、販売価格についても8.6(同+3.0)と、ともに上昇しています。資金繰りについては2.9(同+5.6)とプラスに転じています。人手過不足は△5.7(同△2.9)と不足感が強まり、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△2.9(今期比+5.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額8.8(今期比+2.9)と上昇する見通しであり、収益については2.8(同±0.0)とプラスを維持する見通しです。仕入価格は23.5(同△3.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても2.9(同△5.7)とプラスを維持する見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- ペーパーレス化、電子化が社会的に進み、危機感があるものの、原材料費高騰等の対応に追われている。(南西部・印刷業)
- 原材料の仕入時期が読みづらく、受注に対応するのに忙しい時期と暇な時期が鮮明に分かれている。(中南部・金属研磨加工業)
- 受注は好調を維持している。一部の半導体は流通が改善されつつある。(南西部・電子部品卸売業)
- 客数増加により売上は増加している。材料(食材)値上げに伴い順次メニューの値上げを行っているものの、収益性は低下している。人員不足によりパート、アルバイトを募集している。(中南部・飲食業)
- 昨年オイル、タイヤの仕入価格が高かったが、今年は落ち着いている。コロナ禍で出掛けていなかったお客様が最近車で出掛けることが増えたのか、事故による修理依頼が増えている。(南西部・自動車整備販売業)
- 廃業等により顧客先が減少している。(中南部・税理士業)
- 物価上昇により原材料費が増加している。販売価格を据え置いているため、売上・収益が若干減少している。(南西部・一般建設業)
- 部品(業務用電球)の価格上昇の影響が大きく、収益性が上がらない。(中南部・電気工事業)
- 8月に仲介の成約はあったが、夏場は不動産の動きは少ない(南西部・不動産業)
- 収益物件で良い物件があれば購入を検討したいが、年齢(70代)を考えると処分も考えながら購入し、相続で争いが起きないようにしたい。(中南部・不動産業)

調査の要領

- 1.調査時点 令和5年9月1日～令和5年9月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

